

第一懸子

納物料銀○中 經粉盤七兩、打料、十疋、一斗、

〔明月記〕安貞三年三月十七日之酉、法印○行 相具題御前物居机菓子八種○中 折敷二面、一居膏、べ

ざら三居
○下略

〔香取宮遷宮用途記〕御裝束二具内

女體一具○中

御紅粉佐良一口被相逼之

〔七十一番歌合中〕卅三番 左 紅粉解

幾入のべに皿よりも秋の月あかく、とこそ澄渡りけれ

〔女諸禮集三〕嫁入の次第 路次中の次第

一十一番の長持○中 べにざら、

〔女重寶記五〕女用器財 紅粉猪口べにちよく

